

## ロッカー内のカバンが 盗み見られる事実発覚！

東京第二運輸所の二名の組合員が帰宅時に、自分のカバンに入っている書類が上下逆さま、左右反対になっていることに気付きました。カバンは出勤から退社まで、所内のロッカーに入れてありました。にもかかわらず、カバンの中味が荒らされていたことは、何者かがロッカーを開け書類を出したということです。

組合員はこのことに対し管理者に事実経過を説明し、防犯カメラの記録開示を求めました。管理者は、まるで事実を知っているかの如く事実関係を調べることもせず、被害状況を聞くこともしませんでした。「担当ではない」「防犯カメラに写っていたモノは見たことがない」そして、あらかじめ打ち合わせしていたように「(被害があったことを)警察に言えば」と嘯(うそぶ)く始末でした。

誰が何の目的でロッカーのカギを開けたのか。勝手に書類を見る異常な行為。会社は日頃からセキュリティが大切と言っています。しかし、セキュリティが崩れても会社は平然としています。

**皆さんこの事実をどう感じますか？**

職場に蔓延する疑心暗鬼  
なぜ会社は平然としていられるのか？